

皆生温泉のこれからを伝えるメディア

KAIKE PRESS

#11

2023/january

おかげさまで100周年
この街と 輝く未来へ

特集

ますます活性していきましょう!! くうごく>2023年の皆生温泉

3/11(土)・12(日) ぐるぐるかいけ

昨年3月大好評を博した、温泉街のまち歩きを楽しむ「ぐるぐるかいけ」。第2弾が3月11日(土)・12日(日)の2日間開催されます。

前回同様、皆生温泉の各所に配する飲食屋台や体験ブースを、周遊して皆生の魅力を再発見するスタイルはそのままに、イベントゾーンを大幅に拡大!!

当日は、温泉街を「海にひらく」というコンセプトで整備された、ベンチやウッドデッキなども活用し、ボリューム満点で楽しめます。

また、この「ぐるぐるかいけ」、今年は定期開催も予定しており、年間で計6回に増やす計画もあります。気軽にお店できる仕組みづくりも進めていきますので、ぜひお店での関りも考えてみてくださいね♪

灯りの整備

海滨公園から海岸沿いの遊

歩道・湯喜望白扇までの区間の照明設置が3月末完成に向けて、順調に進んでいます。「ぐるぐるかいけ」では、ほぼ完成した姿がお目見えする予定です。夜の街あるきやお散歩、イベントなど、楽しみ方が広がります。

そうですね!! 加者の思い出やアイデアを書き



皆生温泉エリアの地図に参



ワークショップの参加申込はコチラから!!

エリアデザインワークショップ

地域のみんなで「新しい皆生

温泉」の姿を話し合うワークショップも継続していく方針です。2022年は2回開催し、第3回目が2月23日に、米子市観光センターで実施されます。

気軽に立ち寄ってもらえるよう、模擬店も並びます。

皆生温泉エリアの地図に参



前回のワークショップの様子。みんなで気軽に街のイイ姿を話しましょう!!



予定!!

3店同時OPEN!!

開湯から100年以上の歴史を誇る皆生温泉。2023年もさまざまなイベントや取り組み、新店OPENなど目白押しです。楽しんで、関わって…ここに暮らすわたしたちにも、観光客のみなさんにも、みんなに心地いい街にしていきましょう。

蔵元八義の天然氷を

なふわふわかき氷を通年

提供する『杜々堂』。様々

な旬なフルーツを使った、

フルーツ大福・クリーム大

福を提供する『果包庵』。

プレーン・いちご・チョコな

ど多彩なラインナップの、

香り高い店内焼きのミニ

クロワッサンが楽しめる

『橙』。魅力的な3店舗が

3月中に同時OPEN



皆生温泉のこれからを伝えるメディア

KAIKE PRESS

#11

2023/january

おかげさまで100周年
この街と 輝く未来へ

「皆生温泉神社」の年越し

穏やかな天気に、澄んだ冬の空気感じる大みそか。11時半頃から少しずつ、孫を連れた近所の方々、丹前を羽織った観光客の方々、皆生温泉神社へ集いはじめました。

皆生温泉神社のご祭神は大国主命。医療・薬・縁結びの神様で、この神社では「皆、生きる」の名前の通り、長寿と健康、縁を祈願しています。

境内ではお神酒が振舞われ、毎年恒例の焚火もあります。「今年もお世話になりました」「〇〇さんの息子さん家族、今年は帰ってきたね」：年末ならではの話題が聞こえ、人出も見る間に増えていました。

そうこうしているうちに、新年のカウントダウン。ラジオに耳を澄ませながら、3、2、1…、「あけましておめでとうございます!!」、誰彼なくお祝いの言葉を交わし会います。ほっこりするひとときですよね。

寒中水泳・とんどさん… この地ならではの魅力

更に今年は平成28年の開催を最後に中止されていた寒中水泳も、「WINTER SWIMMING in KAIKE 2023」として再開。寒水に凍えた参加者が、浜辺に特設した温泉で温まりました。当地ならではの取り組み復活です。



復活開催された寒中水泳には総勢58名が参加

境内
風景たくさんの人出で賑わった年
越しの夜

脈々と続く文化を感じる 新年を迎えた皆生温泉の景色

特集

皆生温泉神社で開催された
とんどさん

もちろん恒例のとんどさんも多くの人手でにぎわい、一年の無病息災、家内安全などを祈願されました。こうした地域の行事は、この地で生きるわたしたちの幸せに欠かせないものであります。みんなで大切にしていますね!!

コラム

実行委員会のなか vol.8

「新年のごあいさつ」

皆生温泉エリア経営実行委員会 会長 伊坂 明

新年、明けましておめでとうございます。皆生温泉エリア経営実行委員会が発足して、ちょうど1年半が経過しました。

この間、毎月1回、3時間に及ぶ会議を開催し、皆生温泉のエリア経営について協議していました。会議終了後の水一(スイッチ)広場でも、委員会の関係者を始め地元自治会や皆生温泉に興味のある皆様にお集まりいただき、さまざまな交流ができたことを嬉しく思います。

実際に、「ぐるぐるかいけ」「わくわくかいけ」などのイベント開催、海に開く皆生温泉をテーマに、旅館と海、そして遊歩道の一体感を作り

出す設備投資、空き店舗や未利用地の活用など、少しずつではありますが成果も出ていると感じています。

また米子市としても海岸遊歩道の照明工事に着手していただき、まもなく完成する予定ですので、ライトアップされた遊歩道のお披露目が楽しみです。

今年は兎年、ウサギが跳ねるのと同じように皆生温泉がさらに飛躍する年にしたいですね。観光客の皆様にも地元の皆様にも、愛され続ける温泉地を目指して!!

皆生温泉エリア経営実行委員会
会長 伊坂 明

株式会社 皆生グランドホテル 代表取締役社長。皆生温泉旅館組合組合長、米子市観光協会副会長ほか、観光業界の要職を務める。好きな食べ物は蕎麦とカレー。